

共通－第5号様式 見積参加者選考調書（特定随意契約用）

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

| | |
|-------|---------------------------|
| 調達件名 | 令和4年度札幌市保育人材支援センター運営業務 |
| 発注課 | 子) 保育推進課 |
| 選定事業者 | パーソルテンプスタッフ株式会社 BP0札幌オフィス |

随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）

本業務は、札幌市保育人材支援センター（以下「さぼ笑み」という。）による「保育人材の確保」という事業効果を最大限化する目的から、令和3年度より、取扱職種の追加や開所時間の延長等の機能強化を図るため、公募型企画競争によりパーソルテンプスタッフ（株）と契約し、運営を行っている。

その結果、登録求職者数・事業者数とともに、前年度を大きく上回るなど、機能強化の効果が表れており、運営方法等についてさらに改善を重ねているところである。令和4年度は令和3年度の事業効果の検証に加え、引き続き運営の改善を図り、さぼ笑みのあるべき姿を構築していくものである。

機能強化を果たした直後において、短期間（1年）で受託者を変更する場合、人材確保事業という性質から、その引継ぎの前後に実質的な空白期間が生じるとともに、それまでに培ったノウハウや求職者・事業者、保育関係団体との関係が損なわれることになり、それぞれを再構築する必要が生じるほか、市民や関係者への再周知に多額の経費等が必要になるなど、安定的な事業運営に大きな影響を及ぼすことになる。

以上から、令和4年度の事業において、年度の区切りにとらわれずに安定的な運営を確保しつつ、令和3年度の事業検証等を行い、改善を図りながら 新体制となつたさぼ笑みの効果を最大限発揮するには、契約の相手方は、現受託者であるパーソルテンプスタッフ株式会社に限定されるものである。よって、同社と随意契約を行うものである。

| | |
|------|-----------------------|
| 根拠法令 | 地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 |
| 決定期 | 令和4年3月8日 |